

走水・馬堀地域における通学に関する意見及び質問

【第1回】令和4年5月30日（月）開催

- 周りの保護者は、統合後は、スクールバスで通うのか、路線バスで通うのか、通学定期代金の補助があるのかを心配しています。高学年は1人で行けるが、小学1年生は、1人で行かせられません。

また、駄目と言っても歩いて帰ってきたときに事故にあったらどうするのか、通学時間やスクールバスに乗り遅れた場合の対応、コロナ禍における3密の回避を気にしていました。

- 迎えに行くときにどのような経路で迎えに行けば良いのか、津波の危険があるなかで海沿いを歩くのか、不安な子どもをどれだけ待たせるのかについてお聞きしたいです。

⇒通学手段についてですが、基本的に今回の教育環境整備計画は子どもたちの学校生活における安心安全のための計画にもなっています。その方策によって、通学距離が遠距離になり、安心安全に支障があるのであれば、それなりの対応を検討しなければならないと考えています。

【第2回】令和4年7月19日（火）開催

- 走水の官舎から馬堀小学校までは3kmで、何とか歩ける距離ですが、小学校1年生の子どもとしては、急峻な坂道があるようなところなので、もし選択が可能であれば、走水を避けて別のところに住むか、あるいは自費で子どもの教育環境を整えるという選択肢も増えてきます。これにより、走水地区が廃れていくと思います。統合した後に何か手当などがあるのかどうか。それもないのに、人数が少なくなったから統合するということだと、該当する地区の人たちにとって何もメリットがありませんし、なかなか受け入れにくいと思います。
- 通学区のシミュレーションの距離というのは、直線距離ではなく実際の通学距離ということですか。
⇒実際の通学距離です。
- 私は走水に住んでおり、距離だけで徒歩何分か分からなかったのですが、先日、ほぼこのシミュレーションに出てくる歩道を、実際にゆっくり歩いてみました。
スタート地点が県営団地のどこか不明でしたので、公園のあるところからスタートしたところ、走水神社までは10分、走水小学校の入口までは20分でした。子どもの足だと徒歩25分くらいだと感じました。
そして、そこから馬堀小学校の入口まで行きましたが、途中で坂もありましたので、結果的に50分かかりました。坂以外にも、雨や強風の日など、天候にも左右されれば、1時間はかかるだろうと感じました。
また、大津行政センターまでは、道が平坦でしたので徒歩30分でした。距離だけでは分からない部分もあると感じました。
- さまざまな対策が考えられるかもしれませんが、今回のシミュレーションに関して言えば、通学距離の理由により、統合は反対です。
- 住宅がない場所があることと、車通りが多いことなどだと思います。
加えて、走水がランニングルートにもなっているため、ランニングしている方とぶつかってしまうのではないかと心配です。

○ 馬堀中学校の通学状況についてですが、県営団地、あるいは防衛大学校の官舎から通っている生徒は、ほとんどバスで来ています。1年生が2名、2年生が4名、3年生が6名おり、通学手段は全員バスでした。

○ 馬堀小学校でも、区域外の走水から通っている児童がおり、実際にバス通学しています。

○ 海沿いの道は風が強いです。その場合、走水小学校の入口で先生が立っていただいているのですが、その先の海沿いを歩く子どもにとって、この雨風の強さは危険ではないかと不安に感じていますし、本日も雨の日で、走水小学校から歩き、濡れて帰ってきました。今の時期は猛暑の心配もありますし、全員が子どもを迎えに行けるわけではないので、そこを長時間子どもに歩かせるのは、やはり不安です。

後は、登校中の事故への対応の部分です。今は見守り隊が声をかけていただいているのですが、伊勢町からガソリンスタンドまでのエリアには家がないので、見守り隊の皆さまに、そこまで対応していただけるのかも疑問に思います。

○ 走水地区在住の生徒は、馬堀中学校まではだいたいバスで通っていると思っていましたが、資料の12ページで、馬堀1丁目から馬堀小学校までの距離だけを見ると、走水小学校や走水地区の水源地よりも距離があるなと思いました。馬堀中学校には、望洋小学校区から通ってきている生徒もいると思いますので、生徒によっては、徒歩の通学距離が走水小学校区から通っている生徒よりも多い子どもたちがいるのではないかと思います。走水小学校区の生徒たちが、中学校までバス通学を良しとする理由で何かあるのかなと思いました。

馬堀小学校と走水小学校が統合するのであれば、何らかの補助などが必要という意見が出ますので、その理由が分かれば、小学生への補助を考える上で参考になると思いますので、分かれば教えていただきたいです。

⇒補助ではありませんが、通学定期という形で、一般料金よりも安い料金で購入できる制度を使っているのが現状です。

○ その定期代は、各家庭の自己負担だと思います。馬堀1丁目の東竹沢から来る生徒も多いので、バス通学を希望する声が出てもおかしくないと思いますが、走水地区は良くて、他の地区は不可となっている理由が気になりました。

⇒特に不可というわけではなく、どうしてもバス通学したいという要望があれば良いですが、馬堀小学校では、現在そのような生徒は在籍していませんので、現状としてはそうになっています。

○ 馬堀町1丁目の2.1kmの件ですが、約10年前は徒歩で通い、雨の日だけバスで通うという形でした。今の子どもは、遠いところについては、幼稚園の頃からの友達がいる大津小学校へ行ってしまう形ですので、そこから馬堀小学校へ行く子どもが少なくなっている現状だと思います。

ちなみに、馬堀町2丁目の人は基本的には歩き、よほどの雨の場合はバスで通っているように思いました。

○ まさに私が馬堀1丁目の2.1kmの地域に住んでいます。

私はずっと徒歩で通っていきまして、自分の子どももそうでしたし、40分くらいかかっていたと思うので、夏は大変でした。

○ 官舎の方でも、学校が遠くなれば走水を選ばなくなる方が多くなると思いますし、現にそのように考えている方もいらっしゃると思います。子どもの成長を考えても、徒歩で通える距離というのは重要だと思いますし、バス通学になると、その点で少し不安に感じます。

【第3回】令和4年10月14日（金）開催

- 統合について「良い」と答えた方の中でも、通学について不安に思う意見もありましたし、スクールバスの手当の有無を気にする意見もありました。また、同様の意見は「良くない」、「わからない」と答えた方にもありましたし、「わからない」と答えた理由に、スクールバスの手当次第になるため「良い」、「良くない」のどちらも言えないというものもありました。

このことから、賛成か反対を問わず一番の課題が通学であると言えます。走水における海岸沿いの3kmは、通常の通学距離の3kmとは訳が違いますので、子どもの通学を不安に思う方が多かったと思います。

- 以前、走水の水源地を車で抜けてきた際に、波が歩道まで上がってきたことがありました。子どもがその波にさらわれることはないと思いますが、あの歩道を子どもに歩かせるには不安に思います。

- 市内の小学校の最長距離が3.9kmと記載されているのを見て、かなり遠いように思いました。現在、通学補助を出しているところはあるのでしょうか。

⇒現在、通学の手当てを出している学校はありません。

- 現在、走水出身の中学生は全員バスで通学しています。
距離上は歩いて行ける距離ですが、海岸沿いを通るのは危険であり心配ですので、市で改善策を考えていただければと思います。

- バス通学の部分では、通学中に車が突っ込むなどの事故と誘拐等が気になります。

現在、アメリカではスクールバスが主流となっています。

アメリカと日本とでは状況が違いますし、すぐにアメリカと同じ段階にしていくのは難しいと思いますが、馬堀地区においては、子どもの足で40分かけて歩いている現状があります。横須賀では前例がないと思いますが、スクールバスについて検討していただければと思います。

- 同じ幼稚園出身であり、走水小学校に通う子どもの保護者との話の中で、低学年の児童に路線バスに乗せて通わせることを不安に思う声を聞きます。

自分の場合は、途中で走水に引っ越したこともあり、上の子は学区外通学という形で、走水から馬堀小学校まで通っていますが、走水のバス停付近に信号がないので、路線バスでは安全面で不安です。付近に歩道橋がありますので、子どもにはそこを渡るように伝えていますが、歩道橋まで行くのに一度逆方向へ戻らなければならず、子どもが面倒くさがって信号がない横断歩道を渡ります。車道を通る車もかなりの速さで走るの、どうしても心配になります。

馬堀方面から来るには、このような道を歩くことになるので、スクールバスか路線バスかどちらにしても、安全面での検討が必要だと思います。

- 小学校の統合の話に関係なく、あの道路は自分も危ないと思っていました。今こうした意見がありましたので、信号の設置については、連合町内会長を通じてお願いしたいと思います。

【第4回】令和5年1月23日（月）開催

○ 私は歩いて通えるところに住みましたが、例えばバス代を出して遠方の学校へ通わせている家庭は、それを分かった上で住んでいると思います。子どもの教育を考える際に、交通費程度は自己負担するように言われてしまうと何とも言えませんが、今の環境を変えるように言われて、交通費は自己負担ですと言われるのは違うのではないかと思います。

○ 走水地域の実情において通学面で難しさがあるのは十分理解していますので、その点は市で考慮していただき、子どもたちが安全に通える形にしていきたいと思います。

○ 仮に学校を統合するとなった場合、スクールバス等さまざまな方法がありますが、子どもたちが安全・安心に通えるよう、ぜひ市で具体的に決めていただき、これならばというような方策が出れば良いと思いました。

○ 通学で家と学校を行き来する時間は、子どもたちがお互いにコミュニケーションをとれる点でとても大事な時間だと思いますし、これがバス通学になることで、バスの中で静かにしなければならなくなると思いますし、結果として子どもたちのコミュニケーションが奪われてしまうとかわりそうだと思います。

その他に、例えば放課後に馬堀地域の友達と遊ぼうとしても、低学年の子どもにとっては通学距離の面で厳しいと思いますし、自分も仕事をしているので子どもの送迎もできないため、結果として我慢させることになるのはどうかと思います。

また、習い事をしているところでは、学校が終わった後はかなり急いで準備して行く形になるので、宿題をする時間がなくなる状況にならないか不安に思います。